

巢南中学校の経営理念（4つの社会的責任）

学べてよかった、勤めてよかった、通わせてよかった巢南中となるために

第一の責任は生徒に対するものでなければならない。生徒一人一人の願いや教育的ニーズに応えるために私たちの行うすべての教育活動は質的に高い水準のものでなければならない。生徒の訴えやサインには、敏感にそして迅速かつ誠意をもって応えなければならない。

第二の責任は職員に対するものである。職員一人一人は個人として尊重され、その尊厳と価値が認められなければならない。職員は安心して仕事に従事できなければならない。待遇は公正かつ適切でなければならない。働く環境は清潔で、整理整頓され、かつ安全でなければならない。職員が家族に対する責任を十分果たすことができるよう、配慮しなければならない。職員の提案、意見が自由にできる環境でなければならない。能力、意欲のある職員には、能力開発および研修の機会が平等に与えられなければならない。管理職の言動は公正、かつ道義にかなったものでなければならない。

第三の責任は、巢南中学校が所在する地域に対するものである。私たちはPTA及び地域の良き一員として、生徒たちが育まれる地域活動に貢献するために、適切な役割と責任を担っている。よって、私たちは地域の発展、健康の増進、教育の改善に寄与する教育活動を推進できるよう努めなければならない。

第四の、そして最後の責任は、保護者に対するものである。すべての教育活動の成果は生徒の健やかな成長につながるものであり、保護者への信頼、安心、利益につながるものでなければならない。そのために私たちは教科指導、生徒指導等、常に自らの資質・能力を高めるための研修を行い、生徒、保護者にその成果を還元しなければならない。また、安心・安全な施設・設備を整備し、教育環境を整え、有事の際に備えての危機管理を行なわなければならない。

これらすべての責任が果たされてはじめて、学べて、勤めて、通わせてよかった巢南中学校となると確信する。

参考（ジョンソン・エンド・ジョンソン社訓「我が信条」）

生徒に対する責任が第一なのは当然であるが、なぜ保護者が最後なのか。なぜ第二の責任が職員に対するもので、第三が地域に対しての責任なのか。生徒のことを常に中心に据えて考え、職員が協力して最善の策を講ずれば、残りの責任は自ずとこの順序通り果たせると考えるからである。